

臨床腫瘍センターだより

第46号 (2012年11月12日)



11月1日に外来化学療法センターで、 アナフィラキシーショックと心停止を想定した急変対応シミュレーションを医療安全管理部主催で行いました!

今回のシミュレーションでは当番医師と主治医が到着するまでの看護師の初動態勢が重要であると再認識できました。

当センターでは日頃から初回抗がん剤投与や蓄積性に発症する薬剤(カルボプラチン・オキサリプラチン)の投与管理にあたっては常に「注意カード」を下げて注意深く観察し、すぐに対応できる準備をしておりました。今回のシミュレーションを受けて、今後は患者さんには「何か変な感覚」を我慢しない様に十分事前に伝え、もし過敏症の症状や徴候(発疹・掻痒感・鼻閉感・咳嗽・吐き気など)を認めたら直ちに抗がん剤を中止し、意識・循環・呼吸の異常があればコードブルーも躊躇せず早期に要請して行くように心がけます。急変時の対応がさらに適切で迅速になるよう、今後も研修を繰り返したいと思えます。

ご多忙中、多数のみなさんにご参加いただき、実践的なシミュレーションが出来ました事に深く感謝申し上げます。
(外来化学療法センター)



第6回磐梯熱海オンコロジーセミナー受講生募集中です! 再度ご案内いたします!

日時 平成24年12月1日(土)~2日(日)

場所 磐梯熱海温泉「四季彩一力」

対象者 研修医、若手医師、大学院生、医学部学生、がん医療に携わるコメディカル

参加費 2,000円(現地集合、現地解散)※交通費は参加者の負担となります。

締切 平成24年11月16日(金)※募集人数約20名(定員になり次第締め切ります。)

《講義内容》非小細胞肺がん治療、分子標的治療薬総論、がん治療とがん看護、がん患者における口腔ケア、緩和医療、患者会活動、大腸がんの治療、頭頸部がんの治療、がん治療と感染症がん治療に関する基礎的知識を習得することを目的とした1泊2日の短期集中セミナーです。興味のある方は是非ご参加下さい。(がんプロフェッショナル養成支援室 山田/問い合わせ先内線5112)

〈10月外来化学療法センター利用状況〉利用者数 345名

血液内科	31	婦人科	31
消化器内科	33	小児科	18
肝胆膵・移植外科	27	泌尿器外科	12
呼吸器外科	7	皮膚科	10
消化管外科	29	リウマチ・膠原病内科	9
乳腺・内分泌・甲状腺外科	96	その他	1
呼吸器内科	41	合計	345

臨床腫瘍セミナー開催案内

《日時》平成24年11月20日(火) 18時~19時

《場所》11号館 第二臨床講義室

《演題》「転移性脳腫瘍に対する治療戦略」

《講師》福島県立医科大学 脳神経外科学講座
准教授 佐久間 潤 先生

※大学院生は共通必修科目(規定の8)に該当します。

Cancer Board開催案内

*12月3日(月) 19:00~ 呼吸器

医療従事者を対象に、各臓器別に診療科横断的な腫瘍カンファランスを定期的に開催しております。
医療従事者であればどなたでも出席できます。

【文責】臨床腫瘍センター

〈お問い合わせ〉内線:3160 E-mail: hayasi-y@fmu.ac.jp 担当:林